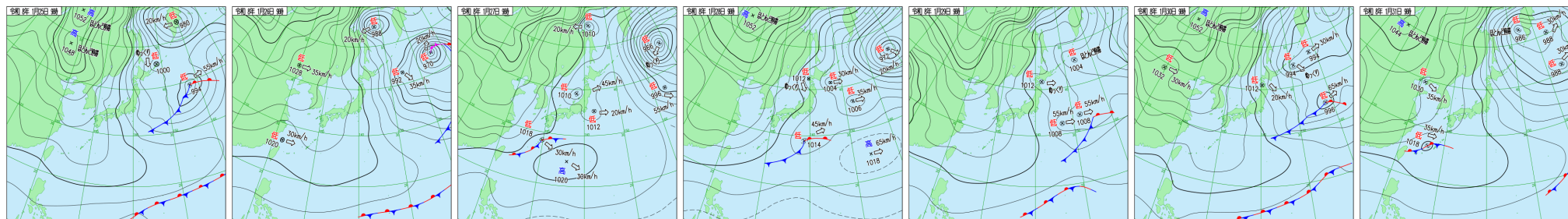


### ■天気図（1 月 25 日～1 月 31 日 ※毎日午前 9 時を掲載）



### 【今期間の天候について】

#### ■気圧配置の特徴

25 日、日本付近は強い冬型の気圧配置が継続。低気圧がゆっくり千島近海を南下。夕方頃に不明瞭化。26 日、高気圧が西日本に張り出し、北日本を中心に冬型の気圧配置が継続した。27 日、本州付近の冬型の気圧配置は緩み、南高北低の気圧配置。低気圧が日本海を東進し、東北付近を通過。三陸沖へ達した。未明に房総半島付近で低気圧が発生し、東寄りに進んだ。前線を伴った低気圧が、東シナ海から沖縄付近を通過し、本州の南を東進。28 日、前線を伴う低気圧が、日本の南海上を東進。北海道渡島半島付近には寒冷渦に伴う低気圧がゆっくり南進。29 日、渡島半島付近を低気圧がゆっくり東進。日本付近は冬型の気圧配置となった。30 日、本州付近は冬型の気圧配置が続いた。東北付近を、低気圧が南東進。後に不明瞭化。31 日、日本付近は冬型の気圧配置が継続。前線を伴った低気圧が南西諸島を通過。

#### ■降水

25 日、日本付近は強い冬型の気圧配置が継続。北陸～山陰にかけて平地でも大雪となり、石川県や鳥取「顕著な大雪に関する気象情報」が発表された。札幌では 2022 年 3 月以来 4 年振りに積雪が 1m を超えた。26 日、午前を中心に日本海側で雪が強まった所があった。27 日、北日本日本海側～北陸付近では午後から雪が強まり、青森県酸ヶ湯で、日最深積雪深が 452cm に達し、昨冬までの 1 月の 1 位の値を更新。28 日、冬型は弱まるも、北海道南部～山陰にかけ日本海側で雪。青森県では、弘前市/五所川原市で、日降水量の 1 月の 1 位の値を更新。29 日、冬型の気圧配置が強まり、上空の寒気が南下。午前中は北陸を中心に降り方が強まった。北海道では暴風雪警報が発表された。30 日、北日本日本海側～山陰にかけて日本海側を中心に雪が継続。青森や秋田などで吹雪となった。31 日、前線を伴った低気圧が南西諸島を通過し、先島諸島で強い雨を観測した。

#### ■気温

25 日、上空には強い寒気に覆われ、全国的に厳しい寒さとなった。10℃以上となったのは九州の一部のみ。晴れた太平洋側でも気温は上がりず、東京都心は 7.6℃と真冬の寒さとなった。26 日、寒気が残り、北日本～近畿にかけて平年を下回る寒さとなった。27 日、冬型の気圧配置は緩み寒気が北上したため、東日本から西日本では多少寒さが和らぎ、日中の気温は平年並みで推移した。28 日、冬型の気圧配置は緩み寒気が北上したため、東～西日本では寒さが和らぎ、日中の気温は平年並みで推移した。29 日、上空の強い寒気が流れ込み、全国的に冷え込みが強まった。北陸は雪が強まったため平年より低い所が多かった。30 日、本州付近は冬型の気圧配置に伴い、寒気に覆われ冬の寒さが続いた。名古屋の最高気温は 10 日連続で 10℃未満となった。31 日、冬型の気圧配置が継続し、強い寒気に覆われたため、全国的に真冬の寒さに。東北～中・四国にかけて平年を下回った地点が多かった。

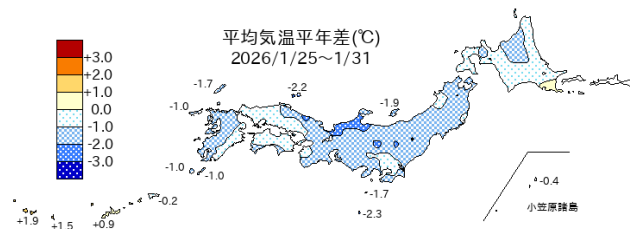
## ■今期間（1月25日～1月31日）の天候のまとめ

平均気温は、寒波の影響で全国的に平年を下回った。日本海側は記録的な大雪となった所もあり、日中も寒さが厳しく、北陸を中心に日本海側でかなり低い地点があった。

降水量は、冬型の気圧配置や上空の寒気の影響で北日本の日本海側～北陸にかけて平年を超える降水量となった。一方、太平洋側や九州では引き続き平年よりかなり低く、乾燥が続いた。

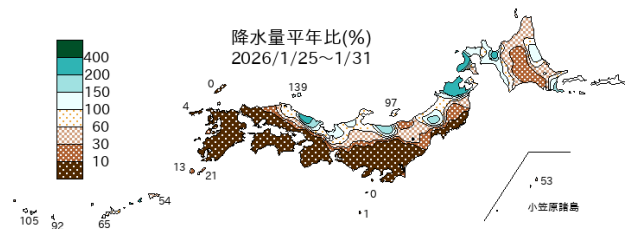
日照時間は、冬型の気圧配置や上空の寒気の影響で、日本海側や北海道オホーツク海側は平年より少なかった。太平洋側でも雪雲の流れ込んだ地点があり、日照が少ない所があったが、太平洋側は広く平年並みか、平年を超える日照時間となった所が多かった。

■平均気温 (°C) と平年差 (°C)



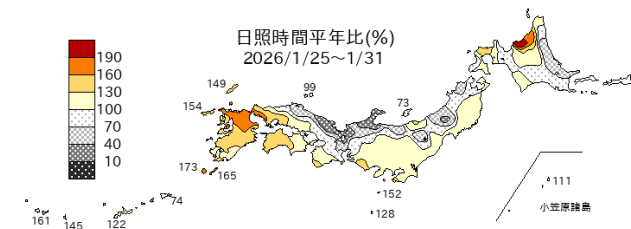
札幌	-4.2 (-0.7)	旭川	-8.5 (-1.3)
網走	-6.5 (-0.9)	釧路	-5.2 (+0.0)
室蘭	-2.7 (-0.5)	秋田	-0.8 (-0.9)
仙台	0.1 (-1.6)	前橋	2.3 (-1.3)
東京	4.6 (-0.7)	長野	-2.2 (-1.6)
新潟	0.8 (-1.4)	金沢	1.1 (-2.4)
名古屋	2.8 (-1.6)	大阪	4.5 (-1.3)
松江	3.1 (-0.9)	広島	4.6 (-0.5)
高知	5.4 (-1.0)	福岡	5.6 (-0.9)
長崎	5.4 (-1.4)	宮崎	7.4 (-0.1)
鹿児島	7.0 (-1.4)	那覇	17.7 (+0.9)

■ 期間総降水量 (mm) と平年比 (%)



札幌	64.5 ( 277)	旭川	2.5 ( 18)
網走	6.5 ( 60)	釧路	2.5 ( 29)
室蘭	13.0 ( 112)	秋田	25.5 ( 101)
仙台	0.0 ( 0)	前橋	0.0 ( 0)
東京	0.0 ( 0)	長野	6.0 ( 56)
新潟	7.5 ( 20)	金沢	84.5 ( 159)
名古屋	0.0 ( 0)	大阪	0.0 ( 0)
松江	18.0 ( 53)	広島	0.0 ( 0)
高知	0.0 ( 0)	福岡	0.0 ( 0)
長崎	1.0 ( 6)	宮崎	0.0 ( 0)
鹿児島	0.5 ( 3)	那覇	14.5 ( 65)

■期間総日照時間（分）と平年比（％）



札幌	855( 65)	旭川	1537( 124)
網走	905( 53)	釧路	2394( 91)
室蘭	1499( 105)	秋田	438( 71)
仙台	2126( 98)	前橋	3201( 109)
東京	3058( 116)	長野	1815( 97)
新潟	956( 119)	金沢	168( 19)
名古屋	2341( 95)	大阪	1884( 94)
松江	526( 56)	広島	2676( 141)
高知	3460( 134)	福岡	2549( 169)
長崎	2194( 146)	宮崎	3175( 119)
鹿児島	2441( 127)	那覇	1483( 122)